

# 平成22年度9月補正予算の概要

## 1 予算規模等

今回の補正予算は、介護基盤緊急整備事業等の公共事業をはじめ、近代化産業遺産整備事業、ものづくり人材育成施設建設事業等の単独事業のほか、企業立地促進対策費、デマンドタクシー導入事業費等の施策費及び経常経費について予算措置しています。

この結果、一般会計では、補正額7億9,061万2千円の増、補正後の予算総額は歳入歳出それぞれ451億9,668万1千円となり、対前年度同期比は、13億9,998万1千円、3.2%の増となっています。

また、特別会計では、

- (1) 公共下水道事業特別会計が、補正額666万6千円の増、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ52億8,504万9千円となり、対前年度同期比は、30億1,512万5千円、36.3%の減
- (2) 国民健康保険事業特別会計が、補正額589万6千円の増、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ128億9,717万6千円となり、対前年度同期比は、7,989万円、0.6%の増
- (3) 老人保健事業特別会計が、補正額649万円の増、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ741万5千円となり、対前年度同期比は、9,333万7千円、92.6%の減
- (4) 介護保険事業特別会計が、補正額2億6,402万8千円の増、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ109億4,051万2千円となり、対前年度同期比は、6億41万1千円、5.8%の増

一般会計、特別会計合わせた補正額は、10億7,369万2千円の増、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ770億9,416万2千円となり、対前年度同期比は、6億3,475万円、0.8%の減となっています。

## 2 一般会計補正予算の主な事業

### (1) 公共事業

#### 介護基盤緊急整備事業 (福祉部 介護福祉課)

##### 1 事業目的

新居浜市高齢者福祉計画2009に基づき、老人福祉施設の整備を促進し、介護サービスの基盤充実に努める。

##### 2 補正の内容 補助金の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		697,900	233,222	931,122
財源内訳	国	0	17,712	17,712
	県	697,900	215,510	913,410

介護基盤の緊急整備特別対策事業に係る市町追加補助事業が創設されたこと及び地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金(スプリンクラー整備)の内示による補正。

##### (1) 補助金 233,222千円

小規模特別養護老人ホーム施設整備補助金	4施設
認知症高齢者グループホーム施設整備補助金	4か所
小規模多機能型居宅介護事業所施設整備補助金	1か所
認知症高齢者グループホームスプリンクラー整備事業	5施設

##### 3 補正に係る財源内訳

- (1) 国(定額) 17,712千円(地域介護・福祉空間整備交付金)  
 (2) 県(10/10) 215,510千円(介護基盤緊急整備等臨時特例交付金)

#### 国領川緑地整備事業 (建設部 都市計画課)

##### 1 事業目的

多くの市民が利用する国領川緑地を再生整備し、気軽に利用でき、健康増進・スポーツに親しめる場を提供する。

##### 2 補正の内容 工事費の追加及び事務費の減額

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		179,000	79,000	258,000
財源内訳	国	53,670	26,560	80,230
	市債	71,400	37,800	109,200
	一財	53,930	14,640	68,570

早期整備の要望が高い運動施設及び園路広場整備を行い事業の進捗を図る。

- (1) 工事費 81,300千円  
 運動施設(ソフトボール場、多目的広場等)  
 園路広場(園路整備等)  
 (2) 事務費 △2,300千円

##### 3 補正に係る財源内訳

- (1) 国 26,560千円  
 (2) 市債 75% 37,800千円(まちづくり交付金事業債)  
 (3) 一財 14,640千円

**土地区画整理事業（建設部 区画整理課）**

**1 事業目的**

都市施設の基盤整備と土地利用の再編により、駅前大街区を中心とした商業業務機能の集積と良好な住環境の整備を行い、魅力あふれる「新都市拠点」を構築する。

**2 補正の内容** 委託料等の追加（組替及び財源補正）

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		1, 012, 400	0	1, 012, 400
財源内訳	国	257, 810	△28, 600	229, 210
	市債	615, 800	28, 600	645, 300
	負担金	988	0	988
	一財	137, 802	0	137, 802

シンボルロード・駅前広場へモニュメントを設置するためなどの委託料の追加及び社会資本整備総合交付金の内示等に伴う財源補正。

- (1) 委託料 56, 800千円  
モニュメント制作設置委託等
- (2) 工事費 △21, 700千円
- (3) 補償費 △33, 100千円
- (4) 事務費 △2, 000千円

**3 補正に係る財源内訳**

- (1) 国 △28, 600千円
- (2) 市債 95% 28, 600千円（合併特例債）

**(2) 単独事業**

**近代化産業遺産整備事業（企画部 別子銅山文化遺産課）**

**1 事業目的**

世界に誇れる別子銅山産業遺産を後世に継承し、市民が郷土・新居浜市に愛着と誇りが持てるまちづくりを推進するために創設した「あかがね基金」を活用し、別子銅山産業遺産の保存活用を図る。

**2 補正の内容** 委託料の追加

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		56, 489	4, 381	60, 870
財源内訳	繰入金	14, 000	4, 381	18, 381
	市債	42, 000	0	42, 000
	一財	489	0	489

住友共同電力（株）より寄贈された旧端出場水力発電所については、独自の進入路を設置する必要があるため、周辺の伐採除草を行ったうえで測量を行い進入路設置の検討を行う。

- (1) 委託料 4, 381千円  
旧端出場水力発電所周辺除草伐採及び測量業務委託

**3 補正に係る財源内訳**

- (1) 繰入金 4, 381千円（あかがね基金繰入金）

**コミュニティ施設整備事業（市民部 市民活動推進課）****1 事業目的**

地域コミュニティ活動の拠点である自治会館施設等の整備補助を行い、市民主体のまちづくりを推進する。

**2 補正の内容** 補助金の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			23,000	7,300
財源内訳	諸収入	15,000	0	15,000
	一財	8,000	7,300	15,300

自治会からの集会所施設等の修繕予定（希望）工事のうち、優先度（緊急度）の高い事業について早期の実施を図る。

- (1) 補助金 7,300千円  
自治会館及び関連施設整備補助金

**JR新居浜駅舎改修事業（企画部 駅周辺整備室）（新規）****1 事業目的**

新居浜駅が新居浜駅周辺地区整備計画の整備コンセプト「森の駅」に合致した駅となるよう駅舎をリニューアルする。

**2 補正の内容** 補助金の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			0	34,213
財源内訳	一財	0	34,213	34,213

新居浜駅舎リニューアルに係るJR四国との協議が整ったため、経費の一部を補助する。

- (1) 補助金 34,213千円  
駅舎の外壁等改良に係る工事費に対する補助

**一般下水路整備事業（環境部 下水道建設課）****1 事業目的**

安全で快適な生活環境の創出に向け、排水路の整備を促進することにより、生活環境の改善及び水質保全を図ると共に、浸水被害の解消を図る。

**2 補正の内容** 工事費、補償費の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			110,000	30,000
財源内訳	一財	110,000	30,000	140,000

一般下水路の整備促進を図る。

- (1) 工事費 16,000千円  
大久保排水路改良工事 L=120m  
萩生排水路改良工事 L=40m  
(2) 補償費 14,000千円

**市単独土地改良事業（経済部 農地整備課）****1 事業目的**

農道及びかんがい排水施設等の整備を行い、地域に応じた効果的、公益的な生産基盤の整備を促進し、農業生産の安定化を図る。

**2 補正の内容** 工事費の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		40,000	23,350	63,350
財源内訳	県	0	6,508	6,508
	一財	40,000	16,842	56,842

各土地改良区からの要望事項のうち、緊急性の高いものの整備を図る。

(1) 工事費 23,350千円

水路改修4カ所、揚水機改修2カ所、農道改良1カ所、ゲート改修1カ所

**3 補正に係る財源内訳**

(1) 県 (1/2) 6,508千円 (愛媛県耕作放棄地農発生防止緊急整備事業)

(2) 一財 16,842千円

**農道維持管理事業（経済部 農地整備課）****1 事業目的**

農業用施設の改修及び補修を行い、施設の機能低下の防止、延命化、事故の未然防止を図る。

**2 補正の内容** 工事費、委託料の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		20,000	26,650	46,650
財源内訳	一財	20,000	26,650	46,650

市民からの改修要望の多い農道(生活道)の舗装等を早期に実施する。

(1) 工事費 20,150千円

農道舗装約40カ所

(2) 委託料 6,500千円

水路浚渫及び農道等の除草

**ものづくり人材育成施設建設事業（経済部 商工労政課）** (新規)**1 事業目的**

少子高齢化、団塊世代の退職等により、技能技術の伝承と若手人材の育成確保が喫緊の課題となっていることから、体系的に人材育成を図るため、ものづくり人材育成施設の整備を図る。

**2 補正の内容** 委託料の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	14,130	14,130
財源内訳	一財	0	14,130	14,130

ものづくり人材育成施設建設工事実施設計を行う。

(1) 委託料 14,130千円

地質調査委託料

実施設計委託料

**道路整備事業（建設部 道路課）****1 事業目的**

市民生活に密着した市道の改良・整備・修繕を実施するとともに、老朽化した舗装の打換や街路樹の剪定等を行い、市道の適正な機能を維持し、市民の通行の安全を確保する。

**2 補正の内容** 工事費、委託料等の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			200,000	170,000
財源内訳	一財	200,000	170,000	370,000

市民生活に密着した生活道路の整備を行い、早期に利用者の安全・安心の実現を図る。

(1) 工事費 100,000千円

種子川筋線 外21路線 (舗装打換、側溝整備、防護柵設置等)

(2) 委託料 49,000千円

測量設計、街路樹剪定、舗装補修等委託

(3) 土地購入費 8,000千円

(4) 補償費 13,000千円

**広瀬歴史記念館（旧広瀬邸）整備事業（教育委員会事務局 体育文化課）****1 事業目的**

旧広瀬邸の公開されていない施設を修理・整備し、内部公開スペースを拡大し、来館者及び文化財活用の機会の増加につなげる。

**2 補正の内容** 委託料の追加（補正減及び組替）

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			54,072	△30,139
財源内訳	市債	40,500	△19,000	21,500
	繰入金	13,572	△11,139	2,433

修理予定の煉瓦書庫・渡り廊下・茶室等が当初の予想よりも破損状況が進行していたため、保存修理工事に先立ち、修理個所の詳細な調査を行い、実施設計を行う必要が生じたため。

(1) 委託料 5,933千円

煉瓦書庫・渡り廊下・茶室等改修のための調査及び実施設計委託料

(2) 工事費 △36,072千円

煉瓦書庫・渡り廊下・茶室等改修について、詳細な調査が必要となり、今年度改修工事の施工が困難となったことによる工事費の減額

### (3) 施策事業

#### デマンドタクシー導入事業費（経済部 運輸観光課）（新規）

##### 1 事業目的

バス交通空白地域へ新たな公共交通を随時導入し、高齢社会に対応し、高齢者や障害者などの交通弱者のための市内公共交通を確保する。

##### 2 補正の内容 負担金の追加

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	6,361	6,361
財源内訳	一財	0	6,361	6,361

平成20年度策定の都市交通計画に基づき、バス交通空白地域へ新たな公共交通を導入するためデマンド型乗り合いタクシーの試験運行を行う。

(1) 負担金 6,361千円

地域公共交通活性化協議会負担金

#### 生活・介護支援サポーター養成事業費（福祉部 介護福祉課）

##### 1 事業目的

地域の高齢者の個別のニーズに応える仕組みを安定的・継続的に構築するため、市民の主体性に基づき運営される新たな住民参加サービス等の担い手として生活・介護支援サポーターを養成し、地域で高齢者の生活を支えるシステムを構築する。

##### 2 補正の内容 委託料、事務費の追加

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	3,600	3,600
財源内訳	国	0	3,600	3,600

地域の高齢者ニーズに応える仕組みを構築するために、住民参加型の担い手としてのサポーターを養成し、地域で高齢者を支えるシステムづくりを行う。

(1) 委託料 3,580千円

生活・介護支援サポーター養成事業委託料（4か所）

(2) 消耗品費 11千円

広報チラシ、修了証書等作成用紙代等

(3) 通信運搬費 9千円

郵便代金、電話料金等

##### 3 補正に係る財源内訳

(1) 国(10/10) 3,600千円

**企業立地促進対策費（経済部 商工労政課）****1 事業目的**

企業立地促進条例に基づき、市内への企業立地を促進するため必要な奨励措置を講じ、本市産業の振興・多様化と雇用の促進を図り、地域の活性化を図る。

**2 補正の内容 補助金の追加**

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			135,664	156,337
財源内訳	一財	135,664	156,337	292,001

本年度の奨励金対象事業の奨励金見込み額が確定したため補助金を追加する。

(1) 補助金 291,841千円

企業立地促進条例に基づく奨励金（6社8件）

**太陽光発電推進費（建設部 建築指導課）****1 事業目的**

市内の住宅への太陽光発電システムの設置に対し費用の一部を補助し、システムの導入促進及び市民の環境保全意識の高揚を図る。

**2 補正の内容 補助金の追加**

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			14,311	7,500
財源内訳	一財	14,311	7,500	21,811

システムを導入する住宅1棟につき、1kw3万円、4kw上限12万円以内の補助金を交付しているが、補助金交付申請件数が当初の予想を超える見込みとなったため。

(1) 補助金 7,500千円

当初見込み件数 約110件、追加見込み件数 70件

**市民文化センター大ホール改修計画調査費（教育委員会事務局 体育文化課）（新規）****1 事業目的**

市民文化センター大ホールの機能性向上を図る。

**2 補正の内容 委託料の追加**

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			0	5,000
財源内訳	一財	0	5,000	5,000

楽屋、トイレなどの利便性向上のための改修事前調査、実施設計及び空調設備等の点検調査等。

(1) 委託料 5,000千円

調査・設計委託料



## 緊急雇用創出事業

### 1 事業目的

現下の厳しい雇用情勢に対処するため、各種緊急雇用創出事業を行う。

### 2 補正の内容 賃金、委託料等の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		58,859	37,054	95,913
財源内訳	県	58,859	37,054	95,913

緊急雇用ものづくり産業教材メディア作成事業外9事業を実施する。(雇用人数25人)

### 3 補正に係る財源内訳

(1) 県 100% 37,054千円

## ふるさと雇用再生事業

### 1 事業目的

現下の厳しい雇用情勢に対処するため、各種ふるさと雇用再生事業を行う。

### 2 補正の内容 賃金、委託料等の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		38,159	13,896	52,055
財源内訳	県	38,159	13,896	52,055

ふるさと雇用地域ブランド商品の開発・販路開拓事業外2事業を行う。(雇用人数6人)

### 3 補正に係る財源内訳

(1) 県 100% 13,896千円

### (4) 経常経費

## 児童扶養手当費(福祉部 児童福祉課)

### 1 事業目的

父母の離婚などで、父または母と生計が同一でない児童が育成される家庭(ひとり親家庭)の生活の安定と自立を促し、児童の福祉の増進を図る。

### 2 補正の内容 扶助費の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		586,932	25,032	611,964
財源内訳	国	195,644	8,343	203,987
	一財	391,288	16,689	407,977

児童扶養手当法改正により、平成22年8月から母と生計を同じくしていない児童を監護し、かつ、その児童と生計を同じくしている父(父子家庭の父)にも支給が拡大される制度変更による増額補正。

(1) 扶助費 25,032千円

### 3 補正に係る財源内訳

(1) 国 1/3 8,343千円

(2) 一財 16,689千円

### 3 事業を賄う財源（款別歳入）

（単位：千円）

款	補正前の額	今回補正額	補正後
地方特例交付金	195,000	△15,085	179,915
地方交付税	5,445,000	298,442	5,743,442
国庫支出金	5,665,380	△92,923	5,572,457
県支出金	3,525,273	274,057	3,799,330
繰入金	282,651	△31,552	251,099
繰越金	900,000	55,932	955,932
諸収入	1,816,111	7,982	1,824,093
市債	5,941,400	354,759	6,296,159
計	44,406,069	851,612	45,257,681

### 4 特別会計の補正内容

（※財源内訳は今回補正に係る財源のみ記載しています。）

#### （1）公共下水道事業特別会計

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		5,278,383	6,666	5,285,049
財源内訳	国	537,750	△10,000	527,750
	繰入金	1,319,410	△26	1,319,384
	市債	2,039,700	13,300	2,053,000
	財産収入	0	3,392	3,392

社会資本整備総合交付金の内示に伴う事業費、財源の補正

・建設費

管渠等建設事業費、終末処理場建設事業

（1）工事費 6,000千円

（2）事務費 △1,200千円

下水処理場改築工事により発生した不要物品の売却処分に伴う償還金の追加

・管理費

終末処理場管理費

（1）償還金 1,866千円

## (2) 国民健康保険事業特別会計

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			12,891,280	5,896
財源内訳	国	3,215,243	5,896	3,221,139

国民健康保険調整交付金（保健事業分）を活用して40～50歳代への受診勧奨を積極的に行うことで、特定健康診査・特定保健指導の更なる受診率向上を図る。

・保険事業費（5,896千円）

特定健康診査等事業費

- (1) 未受診者に対する受診勧奨 5,148千円
- (2) 健康教室（健康感アップ教室） 748千円

## (3) 老人保健事業特別会計

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			925	6,490
財源内訳	繰越金	62	6,490	6,552

平成21年度事業の精算に伴う償還金

- ・諸支出金（6,490千円）  
償還金

## (4) 介護保険事業特別会計

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			10,676,484	264,028
財源内訳	国	2,645,844	25,252	2,671,096
	支払基金交付金	3,101,697	32,331	3,134,028
	県	1,494,765	11,800	1,506,565
	繰入金	1,563,970	29,028	1,592,998
	繰越金	0	165,617	165,617

平成21年度事業の精算に伴う償還金、基金積立金等

- ・保険給付費（94,400千円）  
高額介護サービス等費
- ・諸支出金（61,186千円）  
償還金
- ・基金積立金（108,442千円）  
介護給付費準備基金積立金